

生浜地域誌

20. 3.30

第52号

発行 NPO法人ちば・

生浜歴史調査会

電話

080-

5387-2592

の要請を受け
て小中高校の
臨時休校に伴
い、市の公共施
設の臨時閉館

活動報告 ☆☆☆

生浜西小社会科見学 1/30(木)

9時30～11時

67名。

恒例となりました

この見学会は

事前に「海苔の出

来るまで」のDV

D視聴を済ませ

ていたため充実

した見学会とな

りました。



平成元年度から平成2年度へ

今年度は本会の上梓した「椎名上郷名主文書」が大変好評を博しました。そして委託管理をしております旧町役場庁舎の外壁塗装が行なわれ、新築当時の輝きに戻りました。その後の秋の台風の被害にも

遇い、屋根瓦30枚ほど破損しました。

新年あけてからは今も続く未曾有の新型コロナウイルス感染被害が世界に拡大しています。日本政府

地域の、過去・現在・未来を結ぶ活動を通し、豊かな毎日を過ごしましょう

新型コロナウイルスというもの…新型肺炎をめぐる経過

2019/12/31…中国湖北省武漢市、原因不明の肺炎患者を相次いで確認と発表。2020/1/9…中国で患者から新型コロナウイルスを検出したと発表。1/30…WHOが緊急事態を宣言。

2/11…WHOがウイルス命名「COVID-19」(コビット19)

英語の CORONA VIRUS DISEASE

(コロナウイルス疾患)の頭文字と発生した2019年から取りました。…「月刊ニュースがわかる」4月号より…

東京オリンピック2020として1年程延期を決定。詳細は未定。

賛助会員を

募集しています

◆本会の趣旨に賛同していただける方のご協力をお願いします。

◆年4回発行の、この機関誌と年度末に活動報告をお届けしています。

◆年会費3千円からのご支援を民具の修理や活動費に充てています。

本会の目的

○千葉地域の歴史民俗文化財の保護施策を支援する。

○歴史資料・民俗資料・史跡の保存と活用に関する事業を行う。

本会の活動の種類

①学術・文化・芸術・スポーツの振興。

②社会教育の推進。

③子どもの健全育成を図る。

④まちづくりの推進。

☆☆☆☆

参加申込・お問い合わせは下記
の問い合わせ先同様です。

行事の参加 ・ 賛助会員申し込み先

行事参加費は無料ですが、5名未満の申し込みの時は開催しません。一週間前までに参加連絡をしてください。

参加申込・お問い合わせは旧生浜町役場庁舎 火・木・土 9:00～16:30

☎043-265-8816 又は ☎080-5387-2592

聖宝寺の「雨降りガッコ」

椎名崎町の真言宗聖宝寺の責任総代山田様からお寺の再建のため本堂解体作業と仏像修理搬出をするが、三山供養の神輿や雨乞い道具を見てほしいという相談が白井理事長さんにありました。台風15号・19号の猛威にさらされた後の2019年10月20日、理事長夫妻・石井洋子会員夫妻と今井が立会い、雨乞い資料が入った木箱2個を生浜にお預かりしました。これは昭和47年に千葉市史編纂委員和田茂右衛門先生とカメラマンを案内して竜頭を調査・撮影し、和田先生に民俗行事として『千葉市史』第7章に執筆していただきましたので、千葉市の文化財です。未指定ですが千葉市内には他にないので、大変貴重な民俗資料です。

雨降りカッコ資料の一部を紹介します。

写真①は、雨を呼ぶ竜神の頭です。

雄には角がありますが、雌には耳だけが付いています。前に伸びた鼻や顔は板に松苔を張り付けてあり、とても迫力のある頭です。

獅子舞役はこの竜頭をかぶると、写真②のように青紫の薄布が首から胸を覆い、背には赤青白の色紙の細切り（メスは赤と白の細切紙）を段々に張り付けた背布が垂れます。

白衣の長着に写真③の真っ赤な上着（ちはや）を着て、前胴に小太鼓を付けます。

写真④は明治27年（1894）が大旱魃で「椎名崎村民は一致して7月20日夜に竜頭を出して雨祈禱をし、翌21日に虫干しをしたが雨が降らず、また次の22日にも虫干しをしたが雨が降らないので、終に“竜頭舞”の実施を決め、23日に千葉警察署の許可を受け、27日と28日に椎名神社と刈田子の白幡神社で舞いを奉納して雨乞い祈願をした」と記録しています。

この時の降水量が6月は16.2ミリ、7月は5.9ミリで7月8日より28日まで降水がなかった（銚子測候所）。

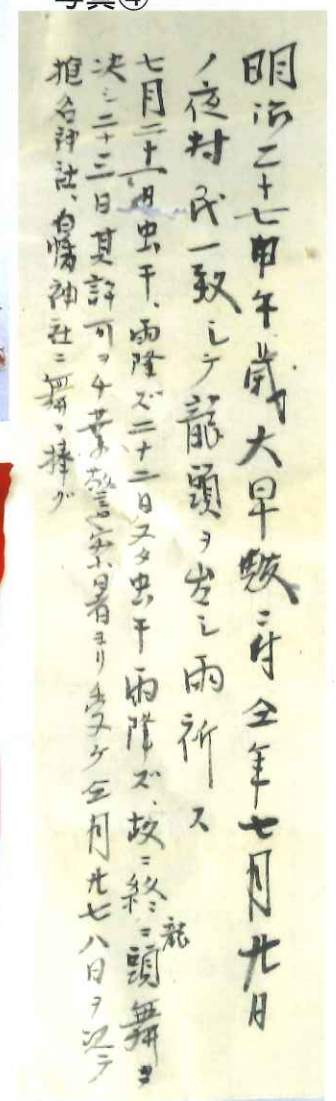
写真①



写真②



写真④

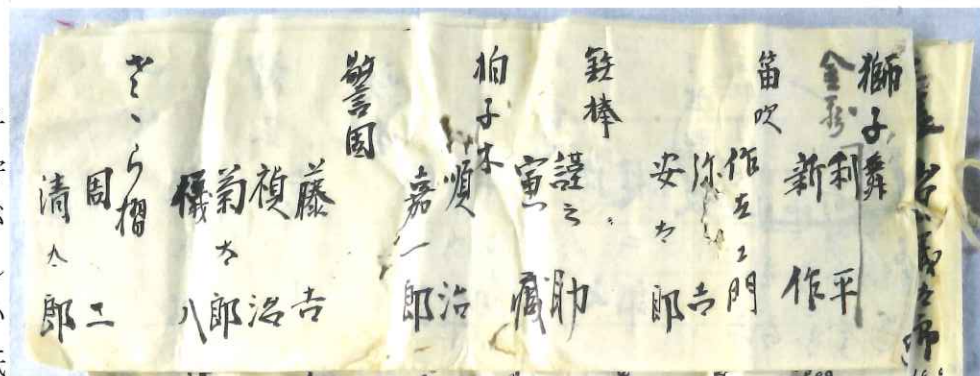


写真③



写真⑤は行事配役の横綴り文書で、獅子舞役2人、笛吹3人、鉄棒（かなぼう曳き）2人、拍子木2人、ささら摺り4人、山伏2人、神主1人、歌唄い4人の21人と、
ほかに警固役や世話役等
10数人が行列したようです。

写真⑤



写真⑥右側は神主の烏帽子・山伏の兜巾です。神主の狩衣や山伏の上着もありますが痛みが激しいので写真を略しました。棒の先につけた丸いのは日月のようすし、色紙の幣束（腰につけたようです）はどの役の物でしょうか？

写真⑦左側は細く割った竹をギザギザの木の棒で擦るササラという楽器です。中央は拍子木で右側は笛です。

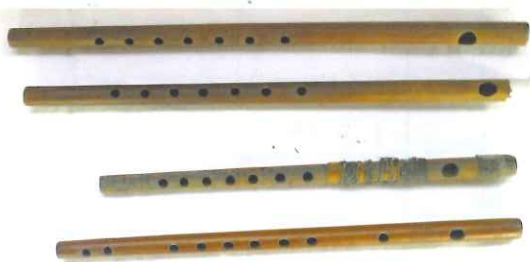
子供が参加するササラ摺り役に、小学生のとき出たという山田弥市様は、「箱を開けて虫干しをするだけでも大雨が降るよ！」と真顔でおっしゃいました。

雨や水を司る竜神様への地域の人々の厚い尊崇が窺えます。



写真⑥

写真⑦



千葉県内の雨乞い祈祷

安房地域の鴨川市では3匹の獅子が、獅子頭をかぶり、紺色たっつけ袴と絆纏を着て、小太鼓を前につけて雨乞い祈願で舞い、県無形文化財に指定されている。館山市や南房総市でも3匹で舞う例が多い。

(NPO法人ちば・生浜歴史調査会

調査・整理・計測・修理・撮影 今井・石井・伊藤)

令和2年度 行事予定・・・空欄部分は現在未定ですが実施します・・・参加をお待ちしています。

	月	種類	日	曜・時刻	講座名	内 容
	4	講読	7	火 13:30～	古文書学習	生実藩の御用留・文久2(1862)年を読む。
		講読	16	木 13:30～	古文書学習	生実藩の御用留・文久2(1862)年を読む
	5	講読	12	火 13:30～	古文書学習	生実藩の御用留・文久2(1862)年を読む
		講習	16	土 9:30～	折り紙講習①	部屋飾りとしての折り紙作品を実作。
		講読	21	木 13:30～	古文書学習	生実藩の御用留・文久2(1862)年を読む
	6	講読	2	火 13:30～	古文書学習	生実藩の御用留・文久2(1862)年を読む
		講演	6	土 9:30～	書話(書の見方)	本会会員白井担当、「書は扉です」について
		講読	18	木 13:30～	古文書学習	生実藩の御用留・文久2(1862)年を読む
		講演	20	土 9:30～	かごを編む	荷ひもを利用してかごを編む。
	7	講読	7	火 13:30～	古文書学習	生実藩の御用留・文久2(1862)年を読む
		講読	16	木 13:30～	古文書学習	浜野御用留(公用通知の書き留め帳)を読む
		体験	25	土 9:30～	昔遊び	親子で竹トンボを作って飛ばします。
	8	講読	4	火 13:30～	古文書学習	生実藩の御用留とは、生実藩の発令文書を村が記帳した帳面のことです。
		講読	20	木 13:30～	古文書学習	生実藩の御用留とは、生実藩の発令文書を村が記帳した帳面のことです。
	9	講読	1	火 13:30～	古文書学習	生実藩の御用留・文久2(1862)年を読む
		講読	17	木 13:30～	古文書学習	生実藩の御用留・文久2(1862)年を読む
		体験	26	土 9:30～	ちりめん細工	ちりめんていりろろなものをる
	10	講読	6	火 13:30～	古文書学習	生実藩の御用留・文久2(1862)年を読む
		講読	15	木 13:30～	古文書学習	生実藩の御用留・文久2(1862)年を読む
		講演		土 9:30～	歴史講座①	埋蔵文化センター小林嵩先生による
		講演		土 9:30～	歴史講座②	本会会員今井担当。郷土史に関すること。
	11	講習	7	土 9:30～	布ぞうりづくり	残りの布切れで草履を編む。
		講読	10	火 13:30～	古文書学習	生実藩の御用留・文久2(1862)年を読む
		講読	19	木 13:30～	古文書学習	生実藩の御用留・文久2(1862)年を読む
		体験			歴史散歩	歴史講座①②に関連する内容で歩く。
	12	講読	1	火 13:30～	古文書学習	生実藩の御用留・文久2(1862)年を読む
		講習	5	土 9:30～	折り紙講習②	干支を折る
		講読	17	木 13:30～	古文書学習	生実藩の御用留・文久2(1862)年を読む
	1	講読	5	火 13:30～	古文書学習	生実藩の御用留・文久2(1862)年を読む
		講読	21	木 13:30～	古文書学習	生実藩の御用留・文久2(1862)年を読む
		体験		木 15:00 ～16:00	生浜西小 わくわく教室	郷土カルタとふるさとすごろくの遊戯
		見学		木 9:00～	西小社会科見学	本会会員による説明、展示物見学。
		見学		火 10:00～	生小社会科見学	本会会員による説明、展示物見学。
	2	講読	2	火 13:30～	古文書学習	生実藩の御用留・文久2(1862)年を読む
		講読	18	木 13:30～	古文書学習	生実藩の御用留・文久2(1862)年を読む
	3	講読	2	火 13:30～	古文書学習	生実藩の御用留・文久2(1862)年を読む
		講読	18	木 13:30～	古文書学習	生実藩の御用留・文久2(1862)年を読む